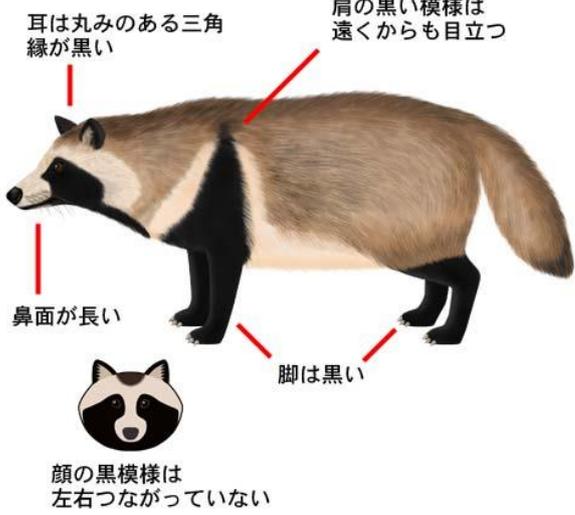


# タヌキとハクビシンの骨パズル！

今日は骨格とからだのつくりのまとめです。タヌキとハクビシンの骨格標本を作りましょう。

なんと1体50万円の貴重な標本です。みんなで協力して完璧な形に復元しましょう！

<p><b>ハクビシン</b> ©Takumi, 2008</p> 	<p><b>タヌキ 成獣、冬毛(11～5月ごろ)</b> ©Takumi, 2008</p> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体色は黄褐色</li> <li>• 鼻に白い筋模様がある</li> <li>• 尾が細い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体色が茶褐色</li> <li>• 尾長は先端が黒っぽい</li> <li>• 目の周り・足は黒い</li> <li>• 耳は丸い</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体重 3kg</li> <li>• 体長 61～66cm</li> <li>• 尾長 40cm</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体重 3～5kg</li> <li>• 体長 50～60cm、</li> <li>• 尾長 15cm</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高所を移動可能</li> <li>• 果実を好んで食べる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 複数の個体が脱糞を1か所で行う</li> </ul>
<p>本種は南方系の動物で、東南アジア、中国南東部に広く分布しています。日本では大阪府、鳥取県、大分県、沖縄県を除く43都道府県で見つかっています。外来種かどうかについては諸説あり、まだ確定されていません。本種は里山的な環境を好み、昼間は樹洞や洞窟、人家の屋根裏、倉庫などに営巣します。</p> <p>餌は果物を好みますが、落花生、ジャガイモ、野菜類などは食べません。一方、陸生の貝類、ミミズ、昆虫類、魚類、爬虫類、哺乳類などの小動物を捕食します。</p> <p>本種は樹上生活をするため、都会地ではしばしば電線の上を走って移動することがあります。また、夜行性で複数箇所をねぐらとし、そこを転々と移動します。行動範囲は30-70haと広範囲にわたります。夏から秋にかけて1年に1回2-3頭の仔を生まみます。被害は住宅の天井裏や二重壁の間、物置などに住み着き、ため糞や尿による悪臭、騒音、シミなどがあります。果実類を好んで食べるため、食害も引き起こします。</p>	<p>沖縄を除くほぼ全国に分布し、山林から里部まで様々なところで生息します。自分では穴を掘らず、排水溝や軒下、アナグマの古巣や樹洞などを巣として利用します。側溝や農村の水路を利用して移動します。</p> <p>食性は雑食性で果実や種子、昆虫、ミミズなどの小動物、生ごみなども食べます。</p> <p>夜行性で、人家近くまで採食しますが、日中行動することもあります。単独または家族連れで行動しますが、縄張りを持たず、複数の群れの行動範囲が重なっています。年1回、5-7月に4-6頭の仔を出産します。狂犬病、フィラリア、回虫などを媒介し、ペットの犬に感染する恐れがあります。</p> <p>複数の個体が、一定の場所に糞をする「ため糞」という習性があり、糞の悪臭が問題になります。また農作物の食害を引き起こします。</p>

2年 組 番 氏名